

## 自由集会

### 9月19日 (金)18:00-20:00

- M1 A会場：教育学部207号室  
田んぼで鳥の生態学 (第2回)  
吉田保志子 (中央農研・鳥獣害)
- M2 B会場：教育学部106号室  
集団営巣性サギ類の生息状況と人との関わり  
松長克利 (北海道アオサギ研究会)

### 9月20日 (土)17:00-19:00

- M3 A会場：教育学部207号室  
猛禽類の調査研究と保護の手法について考える [第6回目]  
○飯田知彦 (広島クマタカ生態研究会), 竹中健 (シマフクロウ環境研究会), 須藤明子 (イーグレット・オフィス)
- M4 B会場：教育学部106号室  
シマアオジ激減! -原因と対策は?-  
竹中万紀子 (北海道東海大教セ)
- M5 C会場：教育学部102号室  
これからの形態学  
川上和人・川口敏・江田真毅・山崎剛史・藤田裕樹
- M6 D会場：教育学部202号室  
日本における海鳥の現状と課題II  
綿貫豊・河野裕美・長雄一・小野宏治 (日本海鳥グループ)
- M7 E会場：教育学部203号室  
カワウを通して野生生物と人との共存を考える (その6) カワウと人との共存に向けた取り組み  
須川恒 (龍谷大), 石田朗 (愛知県農業総合試), 亀田佳代子 (琵琶湖博)

### 9月22日 (月)13:30-15:30

- M8 A会場：教育学部207号室  
里山に住む猛禽類の生態と保全 (第3回)  
○中村浩志 (信大・教育・生態), 百瀬浩 (国土交通省・国土技術政策総合研・緑化生態)
- M9 B会場：教育学部106号室  
極東におけるガン類・ハクチョウ類個体群フライウェイ解明のための課題  
○神谷要・須川恒・宮林泰彦・島田哲郎
- M10 C会場：教育学部102号室  
これからのコアジサシの保全研究 -これまでに分かったこととこれからの課題-  
○藤田剛 (東大・農・生物多様性), 早川雅晴 (水鳥研究会)
- M11 D会場：教育学部202号室  
動物はいつごろ採餌するのか -採餌時間帯の問題を考える-  
佐原雄二 (弘前大学農学生命科学部)

